

# 環境教育「まず、今までのことから」

歴史に学ぶ



スタッフ参加約60名 來賓者も含めて。



2014/11/16

波騒は世の常。  
波にまかせて  
雜魚を踊り  
雜魚は泳ぐ  
けれど誰が知  
うう百尺下の水  
のんを水の深さを。  
記念ラム及ば  
第十回環境フォーラム  
四十周年



2014/11/16

これからが本筋です。大相撲は千秋楽野球は九回入生は晩年。十一月十六日、渋川福祉センターで環境フォーラムと開催はカラダを磨きほおりません。  
勝負はこれから  
7/1 津軽海峡冬景色  
会場南はカランケを磨きほおりません。

愛知万博が終了してから設立され  
目的も自然との共生でありこの理念  
にもとづいて次世代を担う子供達  
に環境教育とまちづくりを推進して  
持続可能な事業を図ることで  
より多くの体験活動をする。

今回のフォーラムでは一部にパネルディス  
カッションと10年間の活動を抜粋  
して作成したDVDを入れて  
構成した。

第二部はキズダンス(アサヒミミ)、  
ピアノ、バイオリン(玉木・伴テュエ)  
吹奏楽団(響)の三ヶ月が  
それぞれ演技を披露した。  
招待された人々は忙しその  
この空間は非常に貴重であり  
今日は本当に来てよかったと感想  
を述べていた。

▲キズダンス(アサヒミミ)



2014/11/16

▲ピアノ伴バイオリン玉木(玉木)



2014/11/16